

富山県地域活性化雇用創造プロジェクトの概要

資料1-①

国(厚労省)が示すプロジェクトの概要

【趣旨】
産業政策と一体となった安定的な正社員雇用機会の創出のための支援を行い、地域における生産性の向上や経済的基盤を強化

【補助内容】
各都道府県の事業構想から、コンテスト方式で選定し補助(補助率8割)

富山県は29年3月に採択

課題

○本県では、製造業が良質で安定した雇用を創出し、本県の経済と雇用を支えているが、製造業の就業人口割合は減少し、非正規雇用の割合が増加している。

第2次産業の人口割合(国勢調査)
1990(H2)年 40.8% ⇒ 2015(H27)年 33.1%

○製造業は、海外景気の下振れ懸念や、国際競争の激化などから、第4次産業革命を見据え、新たな成長分野へ活路を開く必要がある。

○「人口減少」、「雇用のミスマッチ」、「都市部への若者や女性の人口流出」へ対応が課題となっている。

雇用人員を不足と回答する企業の割合
H22年7月 13% ⇒ H29.12月 57%
(富山県経済同友会の景気定点観測アンケート)

対応

①富山県の強みを活かした雇用創出
指定主要業種(高機能素材、デジタルものづくり、ライフサイエンス)に加え、IoT、ビッグデータ、AI、ロボットなどの第4次産業革命の技術革新を取り込み、生産性の向上や新技術開発など、新たな付加価値を創出するイノベーションを実現し、競争力を強化

指定主要業種は、本県における「稼ぐ力」がある基盤産業であり、雇用力を更に引き上げる可能性がある。

②労働力不足への対応
生産性の向上に向けた支援、長時間労働の是正など働き方改革の推進、事業者と求職者のミスマッチの解消や高齢者や女性、外国人なども含めた多様な人材の確保支援等を行い、魅力ある現場を創出

成果

- ①成長産業の一層の発展
- ②正規雇用の増加

本県のものづくり産業の目指す姿

- 本県のものづくり産業の強みは幅広い産業分野の企業が集積していること。
- 平成30年度「新・富山県ものづくり産業未来戦略」を策定



新たな課題への対応

富山県地域活性化雇用創造プロジェクト

○指定主要業種3分野に加えて、成長が期待できる「次世代自動車・航空機・バイオ医薬品」、Society5.0(第4次産業革命)を見据え「IoT・AI」、製品に高付加価値を与える「デザイン・クリエイティブ」への対応などにより、新たな成長分野への転換を進め良質で安定した正社員雇用機会を創出

○IoT・AI等を活かした労働生産性向上による魅力ある職場づくりにより、新たな産業構造への転換を支える人材を確保・育成

●高機能素材分野

(ナノテク、マグネシウム合金、CFRPなど)
⇒セルロースナノファイバーなど成果に期待

●デジタルものづくり分野

(3Dプリンター、鋳造、金型製造など)
⇒最先端技術を融合させることで、技術の高度化・製品の高機能化に期待

●ライフサイエンス分野

(医薬品、医療機器、福祉機器など)
⇒生産額が全国トップクラスである
医薬品産業をはじめ更なる成長に期待

○「次世代自動車・航空機」

- ・次世代自動車や航空機等に活用可能な最先端の難削材加工技術開発の支援を拡充
- ・世界の航空機数が約20年後に約1.9倍に拡大との予測。
- ・国産旅客機MRJ開発を機に、共同受注グループによる活動を展開

○「バイオ医薬品等」

- ・他社製品と差別化された高付加価値製品の研究支援を拡充

○「IoT・AI」

- ・第4次産業革命に対応した製造業への構造転換推進
- ・労働生産性向上による魅力ある職場づくりを推進

○「デザイン・クリエイティブ」

- ・高度ものづくりの技術とデザインの融合による高付加価値商品開発を支援

<関連>富山県ものづくり研究開発センター【63の最先端設備】

利用企業数 県内283社、県外226社(32都道府県)(H30.5月末)

- ・デジタルものづくりラボ(H27.3月オープン)
金属材料用3Dプリンターや製品検査のためのエックス線CTスキャナーなど
- ・高機能素材ラボ(H27.3月オープン、H28.2月機器追加)
ナノテク関連設備、樹脂耐熱強度評価装置、大型部材対応の非破壊検査装置など
- ・製品機能評価ラボ(H30.3月オープン)
大型振動試験機や製品検査のための残留応力評価試験機など
- ・セルロースナノファイバー製品実証・試作拠点(H30.3月オープン)
セルロースナノファイバーを複合化した大型樹脂製品などの試作品作製、評価機器

<関連>創薬研究開発センター(H30.5月開所)

バイオ医薬品等の高付加価値な医薬品の研究開発を促進するため、薬事総合研究開発センター内に高度な分析機器等を整備した「創薬研究開発センター」を設置し、共同利用を推進

<関連>(独)医薬品医療機器総合機構(PMDA)北陸支部及びアジア医薬品・医療機器トレーニングセンター研修所の設置

PMDAと連携し、県内製薬企業における医薬品の品質管理・製造管理の向上や国際展開の推進に資する取組みを実施

<関連>クリエイティブ・デザイン・ハブの整備(H29.11月オープン)

富山県総合デザインセンター内に国内外から若手デザイナー等が集い、連携交流を行うデザイン拠点を整備

プロジェクト概要

- ・ 期 間 平成29～31年度
- ・ 事業費案 約9.8億円（3年間）うち国約7.9億円
- ・ 雇用創出 目標700人（3年間）

H29年度(H30.3現在)
計画数:230人/実績数:479人
達成率:208.3%

事業タイトル

IOT、デザイン等の活用による、富山の製造業の労働生産性の向上と高付加価値化を図る雇用創造プロジェクト

<事務局>

事務局長:商工労働部長
事務局次長:労働政策課長
事務局員5名:関係課職員

(公財)富山県新世紀産業機構

約0.8億円

- 統括コーディネーター
(橋本和仁氏(物質・材料研究機構理事長))
- コーディネーター(3名)、運営推進員(1名)

産学官金の協議会

=富山県中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議(人材育成専門部会)

研究開発 約3.0億円

<研究開発支援>

- 富山県IoT推進コンソーシアム設置(講演会、ワークショップの実施)
IoTを活用して自社の生産性向上を図るモデル的な取組みに対する補助
⇒ 県内企業のIoT導入を推進
- 県内企業グループのコンソーシアムの活動費、研究費や複数企業(ミニクラスター)での実寸大の試作品開発・製造への補助
⇒ 製品開発力を高め、産業基盤の強化を促進
- 医療現場のニーズ調査、説明会の開催や、製品開発のためのミニクラスター構築他
⇒ 医薬工連携によるイノベーションを創出
- 県内企業と県内クリエイターのマッチング機会を創出し、新たなビジネス展開を支援
⇒ デザイン・クリエイティブ産業の活用を促進

H29の成果(例) 県内企業による製品開発支援

パーマロイ繊維による磁気遮蔽電磁遮蔽用生地
の試作



<研究会事業>

- 「3Dプリンター」、「高機能素材」、「医薬工連携」、「水素インフラ・次世代自動車」、「ロボット」、「難削材の加工技術」に関する研究会を設置し、技術セミナーやワーキンググループなどを実施
⇒ 成長分野における新産業の創出、新規参入を支援
- 「創業研究開発センター」の高度な分析機器等を活用し、県内製薬企業の技術者や大学研究者等を対象とした共同研究や、トレーニングコースを開催
⇒ バイオ医薬品など高付加価値製剤の開発を支援

販路開拓

約1.1億円

- 「機械要素技術展」、「国際ロボット展」、「エアロマート」等への出展
- 大手企業に、県内企業が自社の新技術・新工法を直接説明し商談
⇒ 成長分野の見本市・商談会の出展により、県内企業の販路開拓と受注拡大を促進
- 県内企業の特徴的な素材と技術を結集したテーブルウェアの統一ブランド化(商品開発・販売PR)
⇒ 富山のデザイン発信力強化

人材確保

約2.7億円

- 大規模転職フェアへ出展、小規模合同企業説明会など
⇒ 首都圏の潜在的な地方就職希望者を広く捕捉し、効率的・体系的にマッチング
- 新分野等で高度人材を正社員採用する場合の人件費補助(補助率:中小企業80%、中堅企業50%)
⇒ 新分野の担い手となるものづくり人材(正社員)の確保を図る

H29の成果(例)
採用数 26名

⇒ 新たに新分野等での正社員化

人材育成

約2.2億円

- 新分野等での正社員採用を前提とした訓練付き雇用の補助(補助率:中小企業80%)
⇒ 新分野の担い手となるものづくり人材(正社員)の育成を図る

H29の成果(例)
採用数 42名

⇒ 新たに新分野等での正社員化

- 生産性向上のためIoTの基本的な考え方や必要な改善手法等を習得する研修
- IoT化につながる工場の自動化等に対応する在職者訓練
⇒ IoT・AIなどを活かした労働生産性の向上を図ることなど働き方改革を進め、魅力ある職場づくり

富山県地域活性化雇用創造プロジェクト（個別の事業の概要）

資料1-③

○ 平成29～31年度(3年間)事業総額9.8億円

○ 3年間で700人の雇用創出を目指す。

研究開発への支援

- ・**ものづくり研究会事業(6テーマの産学官の研究ネットワークの形成)**
高機能素材、デジタルものづくり、医薬工連携、水素インフラ、次世代自動車、ロボット技術の6つの研究会を設置し、セミナー、ワーキンググループ等を実施
※先端材料加工技術開発事業、高機能素材コア技術融合事業、3Dプリンターイノベーション推進事業、医薬工連携イノベーション創出事業、高付加価値製剤開発支援事業、大学連携加速化プロジェクト支援事業、とやま水素インフラ促進事業、次世代自動車研究事業、とやまロボット技術研究ネットワーク支援事業
- ・**航空機産業認証取得支援事業**
航空宇宙産業への参入に必要な品質マネジメント規格JISQ9100又は特殊工程に係る認証Nadcapの取得に取り組む中小企業に対し、その一部を助成
- ・**IoTコンソーシアム活性化事業**
「富山県IoT推進コンソーシアム」を設立し、企業交流会や講演会等による情報提供などを通して、県内企業のIoT導入を促進
- ・**デザイン・クリエイティブ産業交流創造事業**
県内企業が県内クリエイターと連携し、「デザイン」や「映像」などを活用することで、自社製品の付加価値を向上させ、新製品開発や販路拡大
- ・**企業間連携(コンソーシアム)による事業化実現事業**
複数企業のコンソーシアムによる新製品試作開発等を支援

人材確保への支援

- ・**ものづくり人材確保コーディネーター配置事業**
首都圏にコーディネーターを配置し、首都圏等の高度な人材と県内企業のマッチングを促進
- ・**高度ものづくり人材正社員確保支援事業**
新分野事業への進出等に伴い、高度で専門的な知識や技術等を有する正社員を確保する中堅・中小企業に対する助成
(中小企業:80% 中堅企業(売上高500億円以下の企業):50% 1人あたり200万円)
- ・**先端ものづくり企業合同企業説明会開催事業**
本県に集積している幅広いものづくり分野の関連業種による合同企業説明会を県内で開催(年2回)

販路開拓への支援

- ・**とやま新技術・新工法展示商談会開催支援事業**
大企業(マツダ等)に県内企業が自社の新技術・新工法を直接説明する商談会を開催
- ・**ものづくり産業ビジネス機会創出支援事業**
本県ものづくり産業全般の業種を対象とする商談会(ものづくり総合見本市)を開催。併せて、県内企業視察会を実施
- ・**航空機産業参入チャレンジグループ支援事業**
国際規模の航空機産業の商談会(エアロマート)等に出展
- ・**「技術をつなぐ・人をつなぐ・未来へつなぐ」見本市出展モデル支援事業**
機械・加工技術の日本最大の専門見本市(機械要素技術展)にものづくり企業と連携して出展
- ・**富山のデザイン発信力強化事業**
県内企業の特徴的な素材と技術を結集し、複数企業の商品をテーブルウェア商品群として統一ブランド化し、県内企業のデザインを活用した商品開発や販路開拓を促進

人材育成への支援

- ・**ものづくり人材等正社員育成支援事業**
新分野事業への進出等に伴い、正社員を訓練付きで雇い入れる中小企業に対する助成(80% 1人上限月額28万円(6ヶ月))
- ・**スマートものづくり人材育成事業**
製造現場での生産力向上のため、技能者の各階層に求められる改善・創意工夫の手法等を習得する研修を実施
- ・**ものづくり自動化支援人材能力開発事業**
FAシステム(工場の自動化)等に対応する在職者訓練を実施

※労働局実施事業「地域雇用開発助成金事業」
設備投資に伴う新規雇用に対し助成